

備前市事務事業評価表

事務事業名	水産業振興施設管理運営事業	コード	04-01-03-06
		担当課・係	日生総合支所産業建設課・水産係
		担当者	濱山 一 泰
		電話	0869-72-1254
事業実施期間	平成17年度～		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	
	中項目(基本施策)	豊かな食を支えるまちづくり	
	小項目(施策)	水産業	

事業について	
目的 (何のために)	漁業従事者と都市住民等との交流の場の提供
対象 (誰・何を対象に)	日生町漁業協同組合
内容	備前市多目的集会所(日生うおじま会館・頭島かた舟会館)の管理運営。

事業の結果			
実施項目	17年度	18年度	
	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
稼働日数及び参加人数			
日生うおじま会館	62 日	70 日	
頭島かた舟会館	115 日	134 日	
日生うおじま会館	2,835 人	3,130 人	
頭島かた舟会館	3,549 人	4,381 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	0	国庫補助金等	0	直接事業費	0	国庫補助金等	0			
	人件費	415	受益者負担	132	人件費	132	受益者負担				
	市債		市債		市債		市債				
合計	415	一般財源等	415	合計	132	一般財源等	132	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.05 人	0.02 人	
結果指標			
結果指標名	稼働日数	稼働日数	
結果指標量	177	204	
単位	日	日	
対前年比	-	115.25%	0.00%
活動にかかるコスト	415,000 円	132,000 円	
単位当たりコスト	2,344 円	647 円	
結果指標名	参加人数	参加人数	
結果指標量	6,384	7,511	
単位	人	人	
対前年比	-	117.65%	0.00%
活動にかかるコスト	415,000 円	132,000 円	
単位当たりコスト	65 円	17 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	交流の促進		
成果指標名	備前市多目的集会所(日生うおじま会館・頭島かた舟会館)の稼働日数	式又は説明	稼働日数
	17年度	18年度	
成果指標量	177	204	
対前年比	-	115.25%	0.00%
到達目標値	300	到達目標年度	毎年

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 備前市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例	妥当性評価<A~E>	B
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	課題認識	
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	頭島かた舟会館は、交流の場として活用しており妥当である。	
	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E>	A
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	課題認識	
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	日生町漁業協同組合を指定管理者としている。日生うおじま会館は日生町漁業協同組合本所事務所、また、頭島かた舟会館は当組合頭島支所事務所と併設しているため、施設の維持管理費は利用料及び漁協費で賄っているため、市費からの支出はない。	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E>	C
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	「日生の漁業」の歴史について学ぶことができる施設となるよう、関係施設等とタイアップを図りながら有効に活用する。		

平成19年度状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 230	結果指標量 8,000
	成果指標量 230	

総合評価	魅力と活力のある漁村環境づくりの研修等として活用されており、今後も都市と漁村との交流を深め、漁業についての正確な理解と水産資源の保護等について意識を高めるため、漁業体験をし、実際に魚にふれたり、地元漁業者との交流を深めることにも活用する。	評価区分<A~E>	B
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------	---

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果